



「やさしく生きる」生徒に

令和6年度も本校の教育活動に対し、御理解とご協力をお願いします。入学式が4月5日（金）に行われました。その際の校長式辞を抜粋して紹介いたします。

中学校入学に当たって、皆さんにこれだけは考えてほしいことは「やさしく生きる」ということです。

基本は、「自分と他人とは違う人間だということが分かる」ということです。

自分がされて嫌なことが相手にとっても嫌なことだとは限らない。

自分にとって心地よいことが相手にとっても心地よいとは言えない。

自分と他人が違う人間だということが分かった上で、かけがえのない自分を大切にし、自分と同様にかげがえのない他人を大切に生きていくということです。人を思いやってください。相手の気持ちを想像してください。

自分と違う人間が1年生235人、3学年で746人、教員を入れると820人以上が集団で生活します。その全員が、安心して、安全な学校生活を送りたいと考えています。できるだけ自分を大切に、大切な自分と同じように相手を大切に、「やさしく生きる」ことを目標として、この難しい時代を生き抜いていってほしいと願っています。

保護者の皆さん、本日はお子様の御入学おめでとうございます。本校職員一同、一致団結して、235人のお子様を安心・安全に、学校生活を送ることができ

ますよう、また皆様の御期待に添いますよう努力し、一人一人を心豊かな人間に育てていきます。お子様のことでお困りの点や御心配なことがありましたら、担任等に御相談ください。

学校から保護者の方へのお願いは、保護者の方も「やさしく生きる」を意識してほしいということです。

(1) 御家庭は、お子様が一日の疲れをいやし、栄養と睡眠をとり、英気を養い、明日への希望をいなく場所であってほしいと願います。他人や兄弟と比べず、お子様の長所も短所もまるごと認めてください。子供の思いや頑張りを認めながら「頑張っているね」と声を掛けてあげてください。子供が本来持っている自己肯定感を失わずにいれば、子供は自分で人生を切り開いていくことができると思います。

(2) お子様にも問題解決の仕方を身に付けさせることを意識してください。人格が完成している、完璧な人はどこにもいません。若者も年配の方も学びを続けています。お子様も成長の途中ですから、ときには人間関係のトラブルに巻き込まれることがあります。それをどうやって解決していくか。自分の頭で考えさせていきましょう。中学生にもなれば親がいつも付いているわけにはいきません。お子様がどうすればやさしく生きられるか。仲間と上手に助け合えるか。苦手なことや苦手なタイプの人とどういう距離をとって関係を築いていくといいのか。自分で考え判断し、自分の言葉で表現ができる場面を増やしていきましょう。

(3) 子どもたちの中で大きな問題になっているSNS、インターネット関連のことです。学校では小学校時代から継続して指導していますが、トラブルは絶えません。SNS、ネット関連



のトラブルに関する責任は、本人と保護者にあることをこの場で確認させてください。ネット上に人の悪口や個人情報、不適切な画像や動画を載せたり、タブレットを正しい使い方をしなかったり、外部の人とつながったりする中で、お金や人間関係のトラブルに巻き込まれ、その結果、学校生活に支障が出てくる可能性があります。

子供たちの、そういった問題解決に向けて学校は支援をします。ただ、学校だけで解決ができない場合が多く見られています。そうならないように、問題を起こす前に、問題に巻き込まれる前に、御家庭においても、スマホ等のよりよい使い方ができるように御指導をお願いします。

少し、耳の痛いことを申し上げましたが、御家庭でも学校でも、人にやさしく生きることを意識することで、多くのことが解決していくと考えます。学校と保護者の皆様と連携し、協力することが、結果的には問題解決の近道となり、お子様の幸せになると考えております。よろしくをお願いします。

結びに、お子様が幸せを感じ、自己実現をするための次のステージに進めるようにするため、これから中学校3年間、本校の教育活動に、あたたかい御支援と御協力をくださいますよう、お願い申し上げます、式辞といたします。本日は御入学、誠にありがとうございます。

~~~~就学支援（特別支援学級や特別支援学校中学部への入級）について~~~~

特別支援学級（本校での通称名はABC組）について知りたい場合や入級を希望される場合は、早めに学級担任にご相談ください。特別支援学級への入級については、保護者との話し合いや校内及び富士市の就学支援委員会の判断をもとに、入級がふさわしいかが決まるため、十分な時間を必要とすることをご了解ください。また、年度途中の入級は原則的にありませんので、前年度に判断して次年度から入級となります。

さらに、特別支援学校中学部への入級についても同様です。この場合、富士市だけでなく静岡県就学支援委員会の判断も必要になるため、次年度の入級を希望する場合、前年度の9月初旬までに入級に関する書類を富士市に提出することになっています。そのため、夏休み後半までに保護者との話し合いや校内就学支援委員会の判断が必要になるため、早めに担任にご相談ください。



【お知らせとお願い】

- ① 登校時刻・・・昇降口の開錠は午前8時00分、出席確認が午前8時10分となります。8時10分に着席していない場合は「遅刻」となるので、余裕を持って登校するよう指導しています。
- ② 欠席等連絡・・・欠席や遅刻をする場合は、保護者からのマチコミによる欠席等の連絡（前日または当日午前7時55分まで）、または「電話」「連絡カード」にてお知らせください。なお、原則午後5時30分から翌日午前7時まで留守番電話対応となります。御了承ください。
- ③ 学校の電話番号・・・固定電話番号「61-2084」です。学校から発信用の携帯電話番号①080-4204-1756、②080-3758-1646、③090-6025-0261、④090-1769-0854を使って保護者に御連絡をさしあげることがあります。折り返し学校へ電話していただく場合は、お手数ですが、固定電話へご連絡ください。よろしくをお願いします。
- ④ 学校徴収金の徴収・・・昨年度から学校給食費等の公会計化及び一括徴収制度となっています。5月25日に初回の口座振替があります。各奇数月25日の年間6回となり、1回の徴収金額は2万円から2万2千円となります。振替金額につきましては、4月末から5月に改めてお知らせする予定ですので、御承知おきください。口座振替が円滑にできますよう、御協力をお願いします。